

本日、Peach の 20 機目となる A320 が関西空港に到着！

- ・ 20号機は、12月中旬より運航開始予定
- ・ 2018年度中にA320を更に3機受領し、2020年度中には30機体制へ

Peach Aviation株式会社(以下: Peach、代表取締役CEO: 井上 慎一)は、12月1日*に、エアバス本社があるフランスのトゥールーズにて受領し、Peachの20機目の機材となるA320(機種: A320-200、機体番号: JA820P)が、関西空港に到着したことを発表しました。



関西空港に到着した、A320の20号機(12月8日撮影)

Peachの20号機の機材は、12月5日*に、トゥールーズを出発し、アラブ首長国連邦のアル・マクトゥーム国際空港、タイのウタパオ国際空港を経由したのち、本日14時42分にPeachの本拠地である関西空港に到着しました。

Peachの代表取締役CEO 井上 慎一は、「いよいよ20機体制となり、更なる飛躍に向けた準備が一層整いました。Peachは、今後も安全運航を基軸としたより高いオペレーション品質の実現を目指し価格競争から価値創造へをテーマに、航空会社の枠に捉われない取り組みで独自の体験価値を高め、日本とアジアの空を盛り上げてまいります。どうぞご期待下さい。」とコメントしております。

なお、20号機は12月21日より、MM231便(関西ー石垣線)にて運航を開始する予定です。

Peach では、2018 年度中に A320 を更に 3 機受領することに加え、2019 年度以降には、大幅に燃費が向上するなど、エンジン性能に優れたエアバス A320neo(new engine option)の導入を予定しております。これらの受領により、2020 年度中に 30 機以上の体制となる予定です。

Peach は今後も「日本とアジアのかけ橋」として、積極的な路線展開を図ってまいります。

(注)*現地フランス日付

<参考資料>

■Peachの機材導入実績について(※機材は、全てA320)

受領機／機体番号	受領日	受領機／機体番号	受領日
1号機(JA801P)	2011年11月4日	11号機(JA811P)	2013年12月6日
2号機(JA802P)	2011年12月16日	12号機(JA812P)	2014年3月12日
3号機(JA803P)	2012年2月20日	13号機(JA813P)	2014年6月2日
4号機(JA804P)	2012年6月18日	14号機(JA814P)	2014年11月12日
5号機(JA805P)	2012年10月5日	15号機(JA815P)	2015年6月23日
6号機(JA806P)	2012年11月28日	16号機(JA816P)	2015年7月22日
7号機(JA807P)	2013年1月24日	17号機(JA817P)	2015年11月17日
8号機(JA808P)	2013年4月8日	18号機(JA818P)	2016年10月28日
9号機(JA809P)	2013年6月13日	19号機(JA819P)	2017年6月20日
10号機(JA810P)	2013年8月5日	20号機(JA820P)	2017年12月1日

Peach について(www.flypeach.com)

Peach は、2012年3月に関西空港を拠点として運航を開始しました。2014年7月には那覇空港、2017年9月には仙台空港を関西空港に次ぐ拠点空港としました。現在、20機の機材で、国内線14路線、国際線14路線に就航し1日あたり最大約100便以上を運航するとともに、13,000人以上のお客様にご利用いただいております。さらに、2018年3月1日からは大阪(関西)―新潟線を就航させるほか、2018年度内に新千歳空港を拠点空港とする予定です。